

新商品を紹介する和興の社員＝各務原市那加桜町、市産業文化センター



各務原市でブランディング勉強会

商品や取り組み

自社プレゼン

市内4社が成果披露

各務原市と各務原商工会議所は6日、市産業文化センター(同市那加桜町)で、市内の中小企業向けに開いてきたブランディング勉強会の成果発表会を開き、4社が自社の取り組みや新商品をプレゼンテーションした。

(織部俊太郎)

新たなビジネスにチャレンジしようとする企業の背中を後押ししようと、市などは「社員を巻き込むトル

ネードブランディング」と題した勉強会を8月から4回実施。ブランディング事

業などを手がけるDDR(愛知県岡崎市)の安藤竜二社長を講師に招き、自社の強みを生かした商品開発やそのターゲット層、効果的な発信の仕方を学んできた。

勉強会の最終回となる今回は、大堀研磨工業所、坂井製作所、津田工業、和興の4社がプレゼン。航空機部品を手がける和興(同市テクノプラザ)は本物の飛行機と同じアルミ材でできた24分の1の「T4練習機」の模型を商品開発しているとして、来年3月に発売予定と発表した。